

森林組合だより

森 の 声

平成29年
(2017年)

7月5日
No.120

編集、発行：〒012-0055 秋田県湯沢市山田字福島開372番地5 雄勝広域森林組合
TEL 0183-72-1197 FAX 0183-72-1199 E-mail:sinrin@ogachimori.com

第21回 総代会全議案 「全員賛成」で可決



7月23日(日曜日)は開所致します。

午前9時～午後3時

本所、支所（東成瀬村は岩井川「ゆるるん」）
田代出張所は開きませんのでご了承下さい。

第一十一回通常総代会全議案可決

六月九日、第二十一回通常総代会が一九六名中一六三名の出席（委任出席を含む）のもと開催されました。

組合長挨拶（後に全文掲載）、来賓を代表して小松雄勝地域振興局農林部長と安藤羽後町長より祝辞を頂きました。

続いて、議長に稻川地区阿部和榮氏を選任して議事に入り、全議案満場一致で可決されました。尚、可決された議案は次のとおりです。

組合長挨拶

付帯決議 年度内途中で事業計画の一部について、軽微な変更に至った時は、理事会で変更できることを承認する。

議案第十号 定款の一部改正について
議案第九号 余裕金の預け入先について

議案第六号 本年度内における債務保証の最高限度について
議案第八号 役員報酬について
議案第七号 本年度内における貸付金利息の最高限度について

議案第一号 平成二八年度業務報告書承認について
議案第二号 平成二九年度事業計画書設定について
議案第三号 賦課金の賦課及び徴収方法について
議案第四号 本年度内における借入金の最高限度について
議案第五号 本年度内における組合員及び組合員以外の者に対する

る貸付金の最高限度について

議案第六号 本年度内における債務保証の最高限度について

議案第八号 役員報酬について

議案第七号 本年度内における貸付金利息の最高限度について

さて、平成28年度を振り返つてみると、いきなり熊本の大地震が、こういう自然災害といふでございます。大変なことだつたが、これには全国の森林組合の方々すぐ反応して、いただきまして短期間の間に、7,250万円の義援金をいたいだいた次第でござります。今、どこで、いつ、何が起こるかわからない時代でござります。特に自然災害につきましては、そのように感じて、何かが起ります。また、質疑は特用林産物の状況と普及に関することが出されました。尚、可決された議案は次のとおりです。



佐藤組合長

さて、県内に目を向けてみますと、4月に秋田プライウッドで火災が発生し非常に心配しました。県内の素材を大量に消費しておりますが、供給先が非常に狭められるということもございまして、非常に危機感を感じた訳でございます。何とかプライウッドの皆さんとお話ししながら、残った工場をフル稼働するということで、最小限で済んだということでお話し申します。とにかく心から感謝申し上げますとともに今後ともご指導をよろしくお願い申し上げます。

岩手に出来ました。秋田県においても中央に木を燃やして発電する大型の施設が稼働しております。我々の木を売る環境が大きく変わつてきていますので、ここに遅れをとることなくしっかりと対応していくことが今後森林組合の使命として非常に大事だと感じております。皆様方がせつかく育てた材を我々が出材してしつかり役立てていくということをやつていかないといけないと考えております。話は変わりますけれども、毎年暮れにこの一年間の世情を反映した今年の漢字というものがあります。去年の漢字は金でした。これは、夏に行われたりオデジャネイロのオリンピック、パラリンピックでのメダルラッシュこれを表したものですが、成功裏のうちに終わつて、いよいよ東京オリンピックということで、もう3年半を切つておりますが、今盛んに整備しておりますが、最もわれわれに関係するのが、国立競技場であります。ここで、何とか木をつかつてほしい、できるだけ木をつかつてほしいという運動を起こして、今その方向になつております。



議長 阿部氏



小松農林部長 祝辭



安藤羽後町長 祝辭

秋田県では、秋田杉をふんだんに使つてほしいということで、知事を筆頭にして、我々と共に国に働きかけているところです。どうか期待してほしいと思います。そういう状況の中で、我が雄勝広域森林組合の平成28年度を振り返ってみますと、6月から7月にかけてまして、役員の改選がありました。これまで、組合のために、尽力下さいました役員の方数名が勇退されまして、新しい体制でスタートしております。新しい体制の理事、監事皆さん方が役員席に着いていただいているところです。私からもよろしくお願ひを申し上げたいと思います。

それから、人事でございますけれども、これまで組合のために献身的に頑張つてきていたいたいた桶渡さんが定年退職ということになりました。後任といたしまして高橋勝也が務めておりますので、総代の皆様にもよろしくお引き回しのほどお願いいたします。

ども、なんとか地域の森林整備をしつつ、材を供給してそして所有者の皆さんへ少しでも多く還元しないことはならないという考え方の基に高性能林業機械を購入いたしました。この際には、県、湯沢市羽後町、東成瀬村に多大なるご支援をいただいておりますことを皆さんにご報告をしたいと思います。この様な状況の中28年度につきましては、おかげさまでまた黒字で終えることが出来ました。あとで詳しくご報告させていただきますが、販売部門で、収益が3億6千万円、これは計画対比約110%費用を引いた利益が8千4百万円で、計画比135%を計上する事が出来ました。森林整備は、収益が8億3百万円計画比98%ですが利益が1億3千万円計画比115%そして全体としての事業利益1%千百万円を計上することが出来ました。そして、税引き前の当期純利益8百80万円を計上する事が出来ました。これも偏に総代の皆様をはじめ、組合員の皆様そして関係する機関の皆様のご協力によるものだと、心から感謝しているところでございます。今後もご指導頂きながら、組合員の皆様の付託にしつかりと答えていかなければいけないと思っているところです。

貸借対照表

平成29年3月31日現在
単位：千円

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	520,130	流動負債	316,704
有形固定資産	179,921	固定負債	<u>171,192</u>
無形固定資産	19,185	負債合計	487,896
外部出資	29,990	資本の部	
その他の固定資産	641	出資金	108,579
繰延資産	0	剩余金	<u>153,392</u>
		資本合計	<u>261,971</u>
資産合計	<u>749,867</u>	負債・資本合計	<u>749,867</u>

損益計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで
単位：千円

平成28年度剩余金処分

摘要	内訳	小計	合計
I 当期末処分剩余金	当期剩余金 繰越剩余金	8,279 <u>8,010</u>	16,289
II 剰余金処分額			
1. 法定準備金		1,700	
2. 任意積立金		5,000	
(1) 損失補填積立金		<u>1,247</u>	
(2) 役員退職金積立金			7,947
III 次期繰越剩余金			<u>8,342</u>

科 目	小 計	合 計
I 事業総損益		
1 収 益	796,600	
2 費 用	<u>574,033</u>	
事業総利益		222,567
II 事業管理費		<u>211,668</u>
事 業 利 益		10,899
III 事業外損益		
1 事業外収益	6,539	
2 事業外費用	<u>9,509</u>	
事業外損益		-2,970
経常利益		7,929
IV 特別損益		
1 特別利益	61,528	
2 特別損失	<u>60,642</u>	
特別損益		886
税引前当期純利益		8,815
法人・住民及び事業税額		620
当期純利益		8,195
前期繰越剩余金		8,536
当期末処分剩余金		<u>16,731</u>

平成29年度事業計画

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

部 門	収 益	費 用	損 益
指 導	9,759 千円	6,788 千円	2,971 千円
販 売	352,424	283,132	69,292
加 工	53,875	48,827	5,048
森林整備	326,846	203,360	123,486
計	742,904	542,107	200,797

『桐共販市』盛況

平均単価過去最高

去る6月27日（火）、晴天のもと当組合桐市場で「第35回桐原木共販市」が開催されました。入札には18業者が参加し、遠くは九州から参加した方もおりました。

昨年より出品数は3割ほど少なかったのですが、年に1度の全国唯一の桐のみの原木市ということで、業者の方々が熱心に品定めする姿が見受けられました。

当日は地元の雄勝中学校の3年生も訪れ、出品者や業者的人質問したりして市に賑わいを添えてくれました。

落札率は61%と昨年より下がりましたが、良質材は高値で落札され、お目当ての材を落札した業者、高値がついた材の出品者共に満足そうな笑顔を見ると、微力ながらも地場産業の振興に役立てたのかなとご協力下さった関係各位に心より感謝いたします。



最高額の桐



視察に訪れた雄勝中学生



情報交換中？

第35回桐共販市入札結果

	件数・材積・金額		件数・材積・金額
出 品 件 数	323件	出 品 本 数	1,442本
出 品 材 積	141.373m ³		
売 上 件 数	197件	売 上 本 数	947本
売 上 材 積	87.464m ³	売 上 金 額	5,884,337円
平 均 単 価	1 m ³ 当たり	67,277円	
最 高 単 価	1 m ³ 当たり	392,284円	

木材市況

秋田木材流通センター入札結果

◆開催日
平成29年6月5日
m³あたり

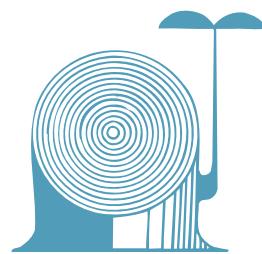
3.65m(12尺)	高 値	安 値	平 均
13cm下	8,249円	6,829円	7,806円
14~22	10,329円	9,449円	9,974円
24~28	11,500円	11,499円	11,499円

●概況 高齢級材は材質が今一つで引き合いが弱かった。

一般材についても量産工場だけが仕入れ意欲が旺盛だが、単価はやや弱含みの推移。中小工場は模様眺めといったところ。製品の荷動きが不振なため、買い気に乏しい。

平成29年6月 当森林組合販売平均単価

杉丸太	2m		3.65m		4m	
	円/m ³	円/石	円/m ³	円/石	円/m ³	円/石
13cm下	5,400	1,500	5,400	1,500	5,400	1,500
14~22	7,560	2,100	10,440	2,900	9,360	2,600
24~28	8,640	2,400	11,160	3,100	10,080	2,800



薪の運搬も終了

薪の納入も終了しました。本年度薪割り機を導入し、割って納めたりしました。

驚くことに、もう来年分の注文をされた方もいます。毎年注文が増え、断ることもあります。判る方はお早めにご注文頂ければ幸いです。尚、別途料金は掛かりますがご希望の長さや大きさで納めることも出来ますのでご相談下さい。

また、薪を取れる「雑木山」も探しています。中々適地がなく注文数量を確保するのが大変になっています。「もしや」という所をお持ちの方はよろしくお願いします。



薪も終盤

皆様、よろしくお願ひ致します。
さて、総代会が終了し事実上、二九
年度がスタートしました。昨年度末
導入した高性能林業機械も稼働して
います。今年も、良い成果が得られ
ますよう、関係機関並びに組合員の

今年の春は、肌寒い日々が続きま
した。我が家では、朝から夜までス
トーブをガンガン焚いていました。
こんなことは今までにあつたでしょ
うか？（私が忘れただけかもしれません
せん）

編
集
後
記

賦課金の口座振替の皆様へ

7月26日(水)に指定口座
より引落します。残高の
確認をお願いします。

対象は、JAこまち、うご、秋田
ふるさと及びゆうちょ銀行です。